

健康長寿に係る先進的な取組事例(概要版)

特定保健指導 健診当日初回面接の実施

事業概要

平成29年度までは、特定保健指導を集団の教室形式で実施しており、平成28年度と29年度の2年連続受診者で特定保健指導の利用・未利用によって、翌年度の健診結果に効果があったかどうか、健診データを用いて確認した。また、平成30年度から、今までの教室形式の集団保健指導の他に、集団の特定健診の実施日に、当日初回面接の特定保健指導を追加して行い、新たに実施率向上を図った。

事業内容(参加者数・予算等)

- 参加者数・予算
233人、18万9千円
- 集団健診当日の初回面接の実施(平成30年5月～12月)
- 健診結果送付時に目標記入用紙を送付(平成30年6月～12月)
- 電話による補完の実施(平成30年6月～12月)
- 当日保健指導以外の保健指導の実施(平成30年6月～12月)

事業効果

- 平成28年度、29年度の連続健診受診者のうち、平成28年度に特定保健指導の対象となった人において、特定保健指導利用か未利用かにより、29年度の健診データに効果があったかどうか検証したところ、男性、女性とも、利用者の方が未利用者よりも多くの項目で改善が見られた。
- 平成30年度に新たに当日保健指導を開始したため、「初回指導実施率」を平成29年度と比較した。平成30年度の方が実施率が向上し、当日実施により、効果を上げることができた。

その他

- 健診結果が出た後に初回面接の補完を行っているが、連絡がつかない等のため、初回指導が終了できない場合がある。